

## 带状疱疹ワクチンの助成開始及び 小児インフルエンザワクチンの助成対象の拡大について

### 带状疱疹ワクチン 令和6年4月助成開始

#### 1. 带状疱疹ワクチンの助成に至った経緯について

带状疱疹ワクチンについては、全額自己負担となる任意接種のため、接種を希望する市民から、接種費用の助成を求める意見が多くあったことと、さらに、带状疱疹は後遺症や重症化によっては生活に支障をきたすため、予防接種により市民が安心した生活を過ごせるよう、令和6年4月から助成を行うもの。

#### 2. 带状疱疹予防接種助成の内容について

ワクチン接種費用の約50%を助成します。

助成対象：50歳以上の方

助成内容：水痘生ワクチン 1回4,000円（ワクチン効果 5年 43.1%）

带状疱疹不活化ワクチン 1回10,000円を2回まで

（ワクチン効果 10年 73.2%）

いずれかを生涯1度限り

助成が無い場合	水痘生ワクチン	1回8,000円程度
の自己負担額	带状疱疹不活化ワクチン	1回20,000円～30,000円程度

#### 3. 対象人数及び予算

助成対象者：50歳以上の方 約81,000人

接種率見込み：2%（約1,620人） ※他市の接種状況等を参考

予 算：24,624千円を計上（令和5年度 0円）

内訳

・接種割合が生30%、不活化70%で算出

（生）1,620人×30%×4,000円＝1,944,000円

（不活化）1,620人×70%×10,000円×2回＝22,680,000円

1,944,000円+22,680,000円＝24,624,000円

## 小児インフルエンザワクチン 令和6年10月助成対象者拡大

### 1. 小児インフルエンザワクチンの助成拡大に至った経緯について

小児インフルエンザワクチンについては、帯状疱疹ワクチン同様任意接種であるが、本市では、重症化及び感染拡大予防のため、特に重症化しやすい生後6か月から小学2年生まで、接種費用の一部助成を行っている。

感染の流行状況を踏まえ、より多くの人々が予防接種を受けることができるよう、小学6年生まで一部助成の拡大について検討を進めていた。

さらに、本年度のインフルエンザの流行が早い時期から始まり、かつ、例年と比べて罹患者が多かったこと、また、12月に行なわれた中学生議会において、感染者増による学級・学校閉鎖を防ぎ、多くの人に予防接種の機会が得られるよう、接種費用の負担軽減を求めるご提案をうけ、助成対象を中学3年生まで拡大するもの。

### 2. 小児インフルエンザ予防接種助成の内容について

助成対象：上限を、小学2年生から中学3年生に拡大

助成内容：生後6か月～小学校就学前 1回2,500円 年度内2回

小学1年生～中学3年生 1回2,500円 年度内1回

※助成の無い場合の自己負担額 1回2,000円～5,000円程度

※令和5年度の助成状況：生後6か月～小学2年生

1回2,500円 年度内2回

### 3. 対象人数及び予算

助成対象者：令和5年度 7,295人（生後6か月～小学校2年生）

令和6年度 15,385人（生後6か月～中学校3年生）

接種率見込み：55%（約8,460人）※過去5年間の接種状況を参考

予 算：令和6年度は27,573千円を計上（令和5年度23,750千円）

内 訳：

・生後6か月～小学校就学前 4,675人×2回×接種率55%=5,142回

・小学1年から小学6年 6,925人×1回×接種率55%=3,808回

・中学1年から中学3年まで 3,780人×1回×接種率55%=2,079回

・5,142回+3,808回+2,079回=11,029回

・11,029回×2,500円=27,572,500円

【問合せ】

保健福祉部 健康増進課 担当：中田

Tel:0282-25-3512